

ビルトインガスコンロをIHクッキングヒーターに 取り替え上のチェックポイント

確認するところ	現 状	対 応								
1.ワークトップ開口部の横幅×奥行の寸法を確認 	(1) 横幅→560mm、奥行→460mmが一般的 (2) 横幅→550mmがあります。	⇒(1) そのまま対応できます。 (2) KZ-AN77K・AN77S・AN76S・AN57S・AN56S・AN37S・AN36S・AN27S・AN26S・CA77NK・CA77NS・CA76NS・CA57NS・CA56NS・CA37NS・CA36NS・CA27NS・CA26NS・PA77NS・PA76NS・PA57NS・PA56NS・RA37NS・RA36NS・YP77S・YP77K・YP76S・YP57S・YP56S・YP37S・YP36S・YP27S・YP26S・YG57S・CY77PS・CY77PK・CY76PS・CY57PS・CY56PS・CY37PS・CY36PS・CY27PS・CY26PS・PY77PS・PY76PS・PY57PS・PY56PS・RY37PS・RY36PS・BNF37S・BNF36S・BN37S・BN36S・YSF37S・YSF36S・YS37S・YS36S・XJ26DST・XJ26DS・W173S・W163S・G33XST・G32EST・G32AST・G32AS・G32AK・G22CL3は、IHトッププレート下本体後方左右のスペーサ(2カ所)を取り外せばそのまま取り替えできます。								
	(3) 奥行→503mmがあります。	⇒(3) この場合、隙間ができますので別売部材の排気口ふた(AD-GFE01A)が必要です。								
	(4) 奥行→400mmがあります。(僅少)	⇒(4) ワークトップの開口部を60mm拡大カット								
2.ワークトップまでのコンロの高さと間口寸法を確認 下部がフローキャビネット 	(1) 高さ220mmが一般的 (Aパターン) (2) 高さ300mmの商品があります。(Bパターン) (3) 高さ270mmの商品があります。(Bパターン) (4) 高さ250mmの商品があります。(Bパターン) (5)-1 高さ150~180mmの商品があります。(Cパターン) <small>※ガスコンロ下にフローキャビネットやガスオープン・ガスオープンレンジを設置している場合など</small> (5)-2 高さ220mmの商品でも、ガスコンロ下にガスオープン・ガスオープンレンジを設置している場合 (Cパターン) (6) 間口寸法600mm (7) 間口寸法が小さい(例:590mm)または大きい(例:700mm)場合	⇒(1) そのまま対応できます。 ⇒(2) この場合、隙間ができますので別売部材の80mm用前パネルをご使用いただくか、現地で隙間かくしの対応をしてください。 ⇒(3) この場合、隙間ができますので別売部材の50mm用前パネルが必要です。 ⇒(4) この場合、隙間ができますので別売部材の25mm用前パネルをご使用いただくか、現地で隙間かくしの対応をしてください。 ⇒(5) 別売部材の置台が必要です。また、別売部材の台輪が必要な場合もございます。詳細は10ページを参照してください。 <small>※幅75cm、90cmの一体型フローキャビネットの場合はAD-SKK60AKまたはAD-SKK60AWを使用してください。いずれも現場でフロアキャビネットの切り込み作業が必要です。置台、キャビネットは他SKメーカーキッチンに寸法が合わない場合があります。</small> ⇒(6) そのまま対応できます。 ⇒(7) 小さい場合、ロースタードアとサイドカバー(左右)が入りませんので取り替えできません。大きい場合、ロースタードアとサイドカバー(左右)の左右側面にすき間ができますので取り替えできません。								
3.ワークトップ前垂れ寸法の確認	● 前垂れ寸法 (1) 42mm以下の場合 (2) 42mmを超える場合(僅少) <small>※パナソニックホームズ製品には42mmを大きく超えるものがあります。</small>	⇒(1) 現行品は全て対応できます。 ⇒(2) 前垂れ寸法が42mmを大きく超えるワークトップには取り替えできません。								
4.ワークトップ開口部までの基準寸法を確認 	● 開口部 各メーカーごとの基準寸法(参考) <table border="1"> <thead> <tr> <th>メーカー</th> <th>基準(B)寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リンナイ</td> <td>A+37とA+59</td> </tr> <tr> <td>ハーマン</td> <td>A+37とA+59</td> </tr> <tr> <td>パナソニック</td> <td>A+47±9</td> </tr> </tbody> </table>	メーカー	基準(B)寸法	リンナイ	A+37とA+59	ハーマン	A+37とA+59	パナソニック	A+47±9	基準寸法(B) A+45 ^{±9} とは、IH本体前面とキャビネット前面が合致する許容寸法範囲です。 【例】 A=10の場合、B=48~70であれば、IH本体前面とキャビネット前面を揃えることが可能です。よってB=80の場合は、IH本体前面がキャビネット前面に対して10mm奥まります。
メーカー	基準(B)寸法									
リンナイ	A+37とA+59									
ハーマン	A+37とA+59									
パナソニック	A+47±9									

Aパターン

※ビルトインコンロから取り替え(1)の場合

Bパターン

※ビルトインコンロから取り替え(2)、(3)、(4)の場合

Cパターン

※ビルトインコンロから取り替え(5)の場合

カウンター上面から器具下部までの寸法

Dパターン

※上記以外のパターン

パナソニック商品との取り替えはできません。

■特殊パターン

Eパターン

Fパターン

9ページをご覧ください。

開口部の穴寸法が大きい場合について
(例えば、幅660×奥行460mmなど)

開口部を所定の穴寸法(幅560×奥行460mm)に仕上げた部材を斡旋部材として用意し、設置できるようにしているキッチンメーカーもあります。詳細については、キッチンメーカーにお問い合わせください。